

2022年度

千葉明德中学校入学試験 適性検査型入試

(2022年1月21日)

適性検査Ⅲ C

(本校会場)

解答・解説

《目次》

I 適性検査Ⅲ C (解答・解説)	……	1
-------------------	----	---

1	……	1
---	----	---

2	……	5
---	----	---

1

(1) 【説明を聞き、内容に合う絵を選ぶ問題】

<スクリプト>

I'll tell you about the school trip tomorrow.

First of all, come to school at 8 o'clock as usual.

Don't forget to bring your pens, notebook, guidebook, and your lunch.

The bus leaves at around 8:30.

Do you have any questions?

集合時刻と場所に注目し、come to school at 8 o'clockと言っているので、**ア**が正解。その後も持ち物について、ペン、ノート、ガイド本、昼食と述べているのでこれらのポイントを的確に聞き取り、問題用紙の表と見比べて情報を整理できるかどうかを測る問題。

(2) 【会話を聞き、内容に合う絵を選ぶ問題】

<スクリプト>

Mary: Bob, what did you do yesterday?

Bob: I went shopping in Chiba with my family.

Mary: Oh, that's good. What did you buy?

Bob: We bought some books for my sister at the bookshop. She likes reading very much. And my mother bought some things for the kitchen.

ボブさんは家族で買い物に行き、その内容を答えている。最後の返答の中で、妹が本を、母親が台所用品を買ったと言っており、それに当てはまる絵は**イ**ということになる。人物と物品の組み合わせを見て、正しいものを選ぶ力を測っている。

(3) 【会話を聞き、内容に合う絵を選ぶ問題】

<スクリプト>

James: Anne, when is your birthday?

Anne: My birthday is May 30th.

James: Oh, your birthday is coming soon! Are you going to have a party?

Anne: Yes. My birthday is on Monday. We are going to have a party then, so we are going to buy some food on Sunday.

アンさんの誕生日を聞き分ける問題。まず“May 30th”の発言から5月30日とわかり、その後、“My birthday is on Monday.”と述べているので、月曜日の**エ**を選択する。日付と曜日^{せんたく}を正しく聞き分けられるかどうかを測っている。

(4) 【 会話を聞き、内容に合う組み合わせを選ぶ問題 】

<スクリプト>

John: What do I have to buy?

John's mum: I need some eggs. So please buy a pack of ten. There may be packs of six, but please choose ten.

John: Anything else?

John's mum: And get three onions, please. I'll give you 1,000 yen, so give me the change back after coming home.

ジョンさんのお母さんによると、たまごについては“a pack of ten”とある。これは10こ入りのパックを1つ、という意味なのでウまたはエにしぼられる。その後の発言で“three onions”とあるので、玉ねぎ3こと書かれている**エ**が正解。

(5) 【 会話を聞き、内容に合う絵を選ぶ問題 】

<スクリプト>

Clerk: Hello.

Ken: Ah, one cheese burger Combo, please.

Clerk: One Cheese burger Combo, OK. Which drink would you like?

Ken: Ah, Cola Zero, please.

Clerk: If you add 50 yen, the French fries and the drink will be Large. Would you like to?

Ken: No, thanks. M size is enough.

Clerk: Right. 550 yen please.

Comboという「セット」を意味する単語が耳慣れないかもしれないが、どの**せんたくし**選択肢もセットであるようなので、ここでは考える必要はない。50円加えるとポテト(French fries)とコーラゼロ(drink)がLarge (Lサイズ)になると言っているが、No, thanks.と断っており、Mサイズで十分とも言っているので、これらのサイズはMサイズ。これらを踏まえ、価格が550円になっている**ウ**が正解。

(6) 【 会話を聞き、地図に情報を書き入れる問題 】

<スクリプト>

Alex: Excuse me. Could you tell me how to get to the post office?

Woman: Sure. Do you have a map?

Alex: Yeah, here it is.

Woman: Thanks. You are here now. Go down Midori street. You can see a big Library on the right, so go past the library and at the next traffic lights turn left.

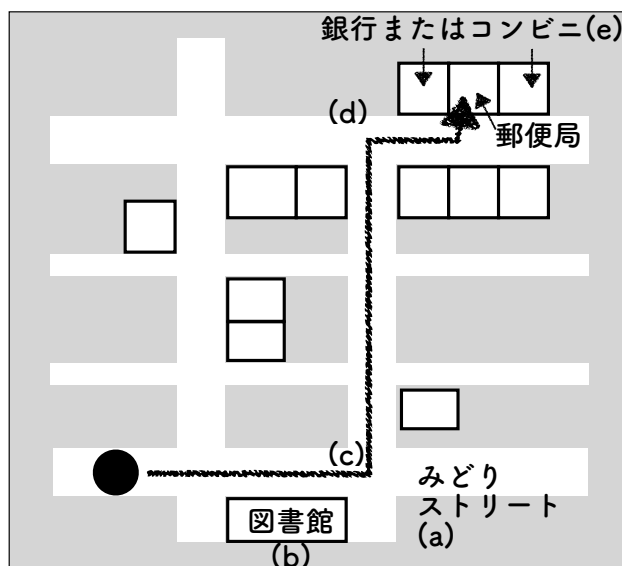
Alex: Turn left after the library..., OK.

Woman: Then take the third right. You can see the post office on your left. It is between a bank and a convenience store. You will find it easily.

Alex: I see. Thank you very much!

現在地は黒い●であり、ここからスタート。まっすぐMidori Streetを進み、と言っているのでこの大通りの名は「みどりストリート」や「みどり通り」と付けると良い(a)。ここを進むと右手に大きな図書館が見える(b)。これを通り過ぎ、次の信号を左に曲がる(c)。そして3番目のブロックを右へ(d)。すると左手に郵便局が見えるというが、そこには3つの建物がある。このうち銀行とコンビニの間と言っている(e)ので、郵便局は真ん中の建物ということになる。

解答例



(7) 【インタビューを聞き、情報を書き入れたり直したりする問題】

<スクリプト>

Miho: Hi, Mr. Brown. Can I ask you some questions? I have some of your information, but please let me check it is right.

Mr. Brown: OK.

Miho: Thank you very much. Ah, first, could you give me your full name, please?

Mr. Brown: Yes. I'm Jacob Brown.

Miho: How do you spell it?

Mr. Brown: J-A-C-O-B for Jacob, and B-R-O-W-N for Brown.

Miho: Thank you very much. And... you are 20 years old, and a college student. Is it right?

Mr. Brown: That's right.

Miho: Then, you live in Narashino-city.

Mr. Brown: Ah..., no. Actually I use Tsudanuma Station, but the address is Funabashi.

Miho: All right. I'll correct that. ...I've done that. Thanks. And... you have two brothers.

Mr. Brown: Yes. I have two brothers.

Interviewer: How old are they?

Mr. Brown: The elder one, Jack, is 25 years old, and the younger one, Paul, is 18.

Interviewer: Thank you. Then, the last question, do you have any hobbies?

Mr. Brown: Yes. I love music, and I play the guitar. Sometimes I record myself and upload the videos onto the Internet.

Interviewer: Wow, it's great. I'll check some later. OK. This is the end of the interview. Thank you very much, Mr. Brown.

Mr. Brown: You're welcome.

あいさつをしたあと、最初に名前を聞き、スペルの確認をしているので、それを「英語」の欄に書き込む(a)。20才、大学生はそのとおりなので何も変えない。住んでいるところは習志野市ではなく船橋市と言っているので書き換える(b)。最寄駅は変えない。きょうだいは、追加情報があるのでそれを付け加える(c)。趣味についてはくわしく語っているので、できる限りの情報を書き入れる(d)。

名前 (英語)	Jacob Brown (a)
名前 (日本語)	ジェイコブ・ブラウン
年齢	20歳
職業	大学生
住んでいるところ	習志野市 船橋市(b)
最寄駅	津田沼
きょうだい	男の兄弟2人…兄ジャック25さい、弟ポール18さい(c)
趣味	音楽が大好きでギターを弾く。 時々演奏を録音し、インターネットに動画を投稿している。(d)

〈解答〉

(1) その児童の国の言葉や文化を受け入れながら、
学校生活で日々の活動に取り組んでいる。

(2) (例)

さまざまな国々と関係を持つクラスメイト
に対しては、同じクラスの仲間として、自分
の国について語ってもらい、理解を深めたい
と思います。そのことで、その友だちは自分
が受け入れられていると感じると思います。

こうしたことがクラス全体にひろがって、
みんなが多文化を理解すれば、ひとり一人の
視野がひろがると思います。そして、多様性
を認めるようになり、みんなひとり一人の存
在を大事にするようになると思います。

〈解説〉

A 菊池聡著『〈超・多国籍学校〉は今日もにぎやか!』

筆者は、横浜市立小学校で国際教室担当として勤務し、日本語教育を含めた子どもたちの教育という視点から多文化共生の地域づくりに取り組んでおり、本書は、その実体験を記述している。

本文の引用箇所は、「3 多文化共生の学校づくり」の一部である。ここで筆者は、さまざまな国と関係を持つ児童を受け入れてきたクラスの経験を述べている。

B 山脇直司著『公共哲学とは何か』

筆者は、国家によらない社会公共の利益を追求するという考え方にもとづいて、経済、医療、教育などのあり方を考察する。社会公共の利益の実現のためには、社会の現状を踏まえて理想を実現していくことが必要だと主張している。

本文の引用箇所は、「第6章 グローカルな公共哲学へ向けて」の一部である。筆者は、人間が、自然、文化、歴史によって規定されながらも、それらを他者との関係において変革していくような、自己、他者、公共世界のあり方を考察する。

(1) 文章 **B** 傍線部Ⅰ 「応答的『自己―他者』論」については、その直前で「所与としての自然、文化、歴史によって規定されながらも、それらを他者との関係において変革していくような『自己―他者』論」であると述べている。それについて、文章 **A** において、子どもたちは日々の学校生活の中で、さまざまな国と関係を持つ児童に対して、どのようなことを行っているかを答えればよい。

(2) 文章 **B** 傍線部Ⅱ 「『多次的』な『自己―他者―公共世界』観」について、すぐ直前の記述から、「応答的『自己―他者―公共世界』論」が、「地球市民的観点と多文化共存の観点の相補性という理念に結びつくとき」に「『多次的』な『自己―他者―公共世界』観」が実現する。

そこで、地球市民と多文化共存の観点で行動したとき、自分や、さまざまな国々と関係を持つクラスメイト、クラス全体がどのように変化するのかを考えて答えればよい。